

事業所名

Next Step 基山

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2026 年

3 月

15 日

法人（事業所）理念		「子どもたちの 心 を育てる」子どもたちの「挑戦する心」「自信」「達成感」を育てる					
支援方針		1. 挑戦する心：何事にもチャレンジする心を育てる 2. 自信：「自分是可以する」という自信を持たせる 3. 「できた」の達成感を味わい、さらに挑戦できるようにする					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	療育を通して、基本的なセルフケアを学ぶ。具体的には衛生管理としての帰宅後、食前・後、トイレの後などの手洗い、感染予防等に対する関心・知識を養う。また、自身のストレスに気づき言葉で表現することが可能になるように将来を見据えて支援する。					
	運動・感覚	まずは体を動かすことを楽しく、好きになることを前提として専門スタッフ（理学療法士、作業療法士等）がプログラムを立案する。姿勢や筋力など将来を見据えた内容や脳機能を考慮した感覚統合を目指した運動療育を実施する。また、身体的な面のみでなく、運動を通してルールや相手の気持ちを養うことも目標とする。					
	認知・行動	ご家庭や学校での様子を（送迎時、公式LINE、電話等にて）情報収集し、放課後等デイサービスという小集団における中での認知・行動を観察、評価を行い、個々の児童へのアプローチと効果に対する振り返り（評価）を事業所内で共有し療育に繋げる。現状の様子についてもご家庭や学校と適宜連携を取れるようにする。					
	言語 コミュニケーション	集団の中で気持ちや考えを、発表したりや他児童の発表を聞くことで、他者の考えや気持ちも学ぶ。個々の理解度や達成度に応じたコミュニケーションが取れるように支援する。					
	人間関係 社会性	事業所外の活動を通して、通常と違った環境や他者と接する機会を持ち、社会でのマナーな集団行動のルールを学ぶ。					
家族支援		送迎（自宅、保育所、学校等） 情報交換は連絡帳や電話、公式LINEなどを活用。 定期的なモニタリングも実施			移行支援		事業所での学んだこと、現時点の課題を家庭や学校を繋げる事ができるように家庭や関係機関と連携する。
地域支援・地域連携		他事業所との交流や、地元企業・関連施設等の職場体験を通しての地域連携。事業所周辺の清掃活動ボランティアを通しての地域との関わり。			職員の質の向上		定期的な職員研修の実施。外部への研修会の参加。
主な行事等		職場体験、公共の体育館を利用した運動療育、事業所外での課外活動。年一回の保護者会の開催。					